

令和4年度事業報告

■法人管理

(1) 総会の開催

- ・ 定時総会

開催年月日 令和4年6月27日

議決事項 令和3年度事業報告、決算及び監査報告、役員改選について

- ・ 臨時総会

開催年月日 令和5年3月20日

議決事項 定款の変更について

(2) 評議員会等の開催状況について

- ・ 5月度理事会

開催年月日 書面決議

議決事項 定時総会の招集について

- ・ 6月度第1理事会

開催年月日 令和4年6月17日

議決事項 令和3年度事業報告、決算及び監査報告について

- ・ 6月度第2理事会

開催年月日 令和4年6月27日

議決事項 代表理事及び業務執行理事の選任について

- ・ 10月度理事会

開催年月日 令和4年10月24日

議決事項 副会長の選任について

- ・ 2月度理事会

開催年月日 令和5年2月16日

議決事項 定款の変更、臨時総会の招集について

- ・ 3月度理事会

開催年月日 令和5年3月23日

議決事項 令和5年度事業計画(案)、収支予算及び資金調達及び設備投資の見込み(案)、協会事務所の移転について

■観光振興に関する事業

1 趣旨（目的）

本事業は、萩市の観光を振興するために、観光行事の実施、観光客の誘致宣伝、萩市の観光客受入態勢の整備を行うことにより、市内外の交流人口の拡大を図り、経済の波及効果と雇用の創出により、地域社会の発展を目指すものである。

2 事業概要

(1) 観光行事实施事業

【事業内容】

萩市の歴史や風土等に関連する様々な観光行事を主催・共催し、観光客等に楽しんでもらうことや萩を市内外にアピールすることを通じて、より多くの観光客が萩市を訪問するきっかけづくりを行い、萩市への誘客を図った。

【周知方法】

- ・ホームページへの掲載、チラシの配布（道の駅、県内官公庁等約90箇所）
- ・ポスターの設置（道の駅、町内会、県内官公庁等約100箇所）
- ・広報はぎへの掲載等

【イベント等】

○萩の夏の風物詩「萩・万灯会（迎え火）」

萩藩主毛利氏の菩提を弔うため、大照院参道や石灯籠に4,000個の蝋燭を灯す。

- ・期日 8月13日（土）
- ・場所 大照院
- ・協力 スポーツ少年団 20人
- （令和4年度実績）参加者 3,700人

○着物ウィークin萩の開催（共催）

江戸時代の風情が残る萩城下町で、着物を着てまち歩きを楽しんでもらう観光イベント。

- ① 着物レンタルサービス・着付け（専門事業者等の協力あり）
 - ② 着物特典（着物を着ている方に「HAGI TRAVEL PASS」をプレゼント）
 - ③ 和の心を楽しむ体験プログラムの実施
 - ④ 無料写真撮影、写真プレゼント
 - ⑤ 着物フォトコンテストの実施
- ・期日 10月1日（土）～10日（月祝）
 - ・場所 萩城下町周辺ほか市内各所
 - ・体制 実行委員会形式により実施（約20団体）
 - ・協力 公募ボランティア（和の学び舎講師、萩看護学校生 他）約90名
 - （令和4年度実績）参加者 3,270人
 - 公募ボランティア 延べ約350人

○萩観光シーズン開き

1年間の観光振興と観光客の旅行中の安全を祈願する。(萩民踊男ならの奉納)

- ・期日 2月5日(日)
- ・場所 萩城跡指月公園
- ・協力 男なら保存会、萩芸能家協会

○萩・しろ魚まつり (新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止)

萩の早春の味覚「しろうお」を広くPRするイベント。名物「おどり食い」の無料体験や、しろ魚料理等を販売する模擬店も併設。

- ・期日 3月5日(日)
- ・場所 山口県漁協萩地方卸売市場
- ・協力 萩しろ魚組合

(2) 観光客誘致宣伝事業

他団体との連携による共同観光宣伝やホームページ等を活用した情報発信、観光小町による観光PR等により、萩市の魅力を市内外に発信した。

○他団体との連携による共同観光宣伝の実施

他団体の観光宣伝隊や他市の交流事業へ職員を派遣し、萩市のPRを行った。

- ・実施(周知)方法 他団体と協力し、街頭PR、旅行者や情報誌業者、地元テレビ局へ訪問して宣伝等。
- ・体制 協会職員1~3名、観光小町1~2名が観光交流事業及び観光宣伝隊に参加。

(令和4年度の連携先及び実施方法等)

ア 川崎アゼリア萩物産展(神奈川県)へ当協会職員が参加し、観光物産宣伝を行った。

○ホームページ等による情報発信

①萩市観光協会公式サイト「HAGI」

②観光行事関連の観光ポスター、リーフレット、パンフレットの作成

③テレビ、ラジオ、新聞等マスコミ関係への観光行事等の情報提供

(令和4年度実績)

- ①HPアクセス数等 アクセス数 139万件、ページビュー数 350万件
- ②リーフレット等の作成数 12万部
- ③FM775 毎月第1金曜日 14:00~15:00 生出演

○萩観光小町の選任・PR活動

観光イベント等への参加及び取材等に対応する萩観光小町を選任し、観光宣伝を行った。

- ・募集方法 チラシの配布、ホームページ、広報はぎへの掲載等を行った。

- ・人数及び資格 2～3名 萩市在住で満18歳以上の女性
- ・任期 2年間 年間10回程度の観光行事に参加
- ・選任方法 審査委員による面接により選任
- ・審査委員 当協会会長、専務理事
(令和4年度実績)
- ・3名選任及び委嘱 大島典子、藤原真由、廣兼圭郁
- ・諸行事参加及び取材実績 6回

○観光調査事業

- ・調査内容 観光施設を訪れる観光客数、宿泊客数、観光施設に併設される飲食店の来客数について、年齢層、男女別、月別、一般・修学旅行別、県別、国別等により、調査を行った。
- ・調査方法 調査対象施設等への電話又は依頼文書
- ・結果公表 宿泊客数及び観光客数（市）を合わせて発表（3月）
- ・調査対象施設
対象施設等58施設
バス等の観光事業者 タクシー、バス及び貸自転車の11事業者
宿泊施設 一般客、修学旅行者及び国別を把握
飲食施設 団体昼食提供施設を対象とし、一般客及び修学旅行者を把握
- ・調査対象期間 1月から12月末まで
(令和4年観光客数) 3,614千人、うち宿泊客は288千人

(3) 観光客受入態勢整備事業

○観光協会等での観光案内

当協会事務所（萩駅横）、東萩駅観光案内所（東萩駅構内、職員2名常勤）において、訪問者や電話等での問合せに対し、観光の見どころ等の案内、飲食・宿泊施設等の紹介、資料送付等を行った。また、東萩駅観光案内所においてJR切符販売を行った。

- ・体制 職員7名、臨時職員6名（協会事務所2名、東萩駅観光案内所4名）

■観光振興の拠点施設の管理運営、特産土産品の展示即売、観光案内に関する事業

【目的】

観光客の満足度を高めるため、萩市の歴史や自然のみでなく「見る、買う、食する」等の、より細やかな情報等を提供し、再訪を促すことを目的とする。

(令和4年度取組)

ア 観光施設等管理運営事業

- ・指月公園、旧厚狭毛利家萩屋敷長屋の入場料徴収業務（入場料は萩市収入）
- ・萩市観光「自然と歴史」情報センター及び萩市自然と歴史の展示館管理業務

イ 物品販売等事業

- ・書籍、ガイドブック、パンフレット、絵葉書等、土産品の展示販売
- ・自動販売機による飲料販売

ウ 広告宣伝事業

- ・ホームページに会員等の広告を掲載し、広告料を徴収する。

(令和4年度実績) 広告料 790,000円(全体の6%、23件)

エ 観光客案内事業

○観光客へ会員であるホテル等、食事処、土産店の案内及び取材協力依頼を行った。

○観光ガイドによる観光客等（個人及び旅行会社等の依頼）の案内

- ・体制 職員1人
- ・実施方法 ガイドが4～5日に1回約2.5時間の観光案内等を行った。

(令和4年度実績)

- ・出勤回数：138回 対応人数：1,450人

オ 研修会等の開催

おもてなしの充実を図るため、以下の研修会の実施。

- ・地域の観光人材のインバウンド対応能力強化研修

インバウンド対応能力強化に向けた観光庁事業。全国通訳案内士による研修

令和5年 2月13日 参加者 15名

2月14日 参加者 15名

■萩版DMO事業

【目的】

地域DMOとして地域の稼ぐ力を引き出し、地域の誇りと愛着を醸成する取組を推進する舵取り役として、効果的な観光事業を展開し、「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりを多様な関係者と協同しながら取り組むとともに、会員事業所の更なる発展に寄与する取組を実現する。

【事業】

(1) JNTO、せとうちDMO連携事業

せとうちDMOとの連携を強化し、欧米市場における萩市の認知度向上を図った。

JNTOについては、日本の海外プロモーションを行っており、海外市場における萩市の認知度向上を図り、春と夏に外国語パンフレットをJNTOの海外事務所(21箇所)へ郵送した。また、JNTOのHP内に萩市観光パンフレットのデジタルデータを掲載した。さらに、JNTOが運営する観光インフォメーション(東京駅)での萩市観光パンフレットの無料配布を行った。

(2) インバウンドプロモーション事業

・商品開発されたツアーをブラッシュアップするためのモニターツアーを行い、ツアー商品の改善を図るとともに、海外からの萩市の認知度向上、来訪意欲の向上を図った。

次年度以降は、多様なニーズに対応するため、サステイナブルツーリズムやアドベンチャーツーリズムの企画開発及び商品造成の可能性について検討していく。

・本年度実績

11/8～11/9 モニターツアーの実施
SNS等を活用した訪日情報の発信を実施

(3) 魅力あるパンフレット作成事業

①観光客からのニーズが高い民間情報を含むパンフレット「はぎ散歩」を発行。

②山口県飲食業生活衛生同業組合萩支部と協働で、「萩の旨旅」の情報を更新し発行。

③季節のイベント情報リーフレットの発行。

(4) 食情報発信事業

①はぎ御膳・はぎ弁当

・提供数：4月～3月実績 はぎ御膳3,072食 はぎ弁当1,643食

②「HAGI TRAVEL PASS」の発行

・萩の旬の食、観光情報、イベント情報、協賛施設でお得なクーポンが使える。

・萩トラベルパス(2022年4月1日～9月30日) 15,000部

・萩トラベルパス(2022年10月1日～2023年3月31日) 15,000部

- ・クーポン利用実績 萩トラベルパス（４月～９月） 15,036枚
萩トラベルパス（10月～3月） 13,800枚
- ・ぶらやま販売数 ぶらやま ver（４月～９月） 66件
ぶらやま ver（10月～3月） 58件
- ・スタンプラリーの参加者 199名（前期93名、後期106名）

(5) 山陰本線活用事業

令和4年に新橋～横浜間鉄道開業150年の節目を迎えることに併せ、萩駅舎にある井上勝展示のリニューアルを行った。当時構築された「高輪築堤」の石材の一部が、JR東日本より萩市へ寄贈され、新たな展示の目玉として展示した。

(6) 着物イヤー事業

着物の方限定で年間を通して使用できるトラベルパスを無料配布。新型コロナ対策を徹底し、着物ウィークin萩の会場を萩・明倫学舎と城下町に分散して10月に10日間ほど開催した。来年度以降は、春、夏、秋、冬と年間を通じて着物イベントを開催したいと検討。

春の萩の花と着物のコラボレーション“はぎ着物ジャック2023”を開催。戦略的ターゲットである30代から40代の女性、外国人観光客の誘客を目的とした映像を作成し、着物が似合う町“萩”をPRする広告も実施した。

(7) 萩おもてなし事業

「TWILIGHT EXPRESS瑞風」「〇〇のはなし」などの観光列車の運行に併せて、多様なおもてなし、歓迎イベントを開催。

(8) 魅力ある観光コンテンツ造成支援事業

萩の特色ある自然・文化等を活用し、観光客に向けて付加価値の高い体験型観光コンテンツの造成を支援した。民間事業者の提供する、新たな旅の楽しみ、新たな体験型コンテンツの開発や既存コンテンツのブラッシュアップ等に対する経費の一部を助成した。

- ・本年度は、8事業者

(9) MICE誘致助成事業

市内宿泊施設に20人以上宿泊する主催者に対して、宿泊人数により支給額20,000円から250,000円を助成。

- ・本年度実績は、1件

(10) 受入環境整備支援事業

市内で外国人観光客の受け入れをしている、または、今後していく事業者を対象に、外国人観光客の受入能力及び生産性を向上することにより、外国人観光客の宿

泊者数の増加、満足度の向上を図る取組みを支援するため、客室の洋式化、Wi-Fi、HPの多言語化、案内表示の多言語化等の整備に対する経費の一部を助成した。

- ・本年度は、1事業者（レストランWi-Fiの整備、館内表示の多言語化、レストラントイレの洋式化を実施）

(11)公式WEBサイトを活用した情報発信強化事業

通信インフラ環境の向上、閲覧端末の多様化を受け、公式WEBサイトでの情報発信とあわせて、SNS（Facebook、Instagram）で魅力的な情報をタイムリーに発信。観光情報の発信をはじめ、会員事業者の広告枠（有料）を設け、当WEBサイト上で、会員様の施設情報等を発信していただく仕組みを構築した。

本年は、多様化するインバウンド需要にあわせ、多言語サイトのコンテンツの強化をはかるとともに、萩市国際交流員の方に協力いただき、Facebook（英語）「Visit HAGI」を運用、季節の情報などを発信している。また、滞留時間延長につなげるべく、観光モデルコースや体験メニューページの充実を進めている。

(12) 広告宣伝助成事業

- ・市内事業者に対し、販路開拓に取り組む際に必要な広報宣伝費の一部を助成。
- ・本年度実績は、24事業所（旅館ホテル9社、施設15社）

(13) マーケティング調査事業

- ・DMO事業をPDCAサイクルで運用していく上で、必須KPIを把握するための調査を実施。
- ・調査項目：必須KPI（観光消費額、満足度、リピーター率）等
- ・明神池での入込客数実態調査（週2回12月分）

(14)マイクロツーリズム造成支援事業

開催時期：令和4年4月～12月

内容：域内旅行の活性化を図るため、日帰り旅行を造成する旅行会社等に催行人数に応じて支援金を助成。地域内旅行会社の積極的な「地旅（着地型観光コンテンツ）」づくりの醸成を目指した。

- ・本年度実績は、19件

(15)各種周年事業

◇各種周年事業

「GOTO萩」を観光キャッチコピーとして掲げ、官民一体となったプロモーションを展開。令和5年度に周年記念を迎えた「萩ならではの」の記念イベントの開催や情報発信を行った。

○松下村塾創立180年・国指定史跡指定100年記念事業

- ・松下村塾シンポジウム

日時：令和4年11月5日（土）

- ・松陰神社物産展

日時：令和4年10月25日（木）～27日（土）

- ・プレミアム松陰講話

日時：令和4年3月～12月の各15日（4月のみ16日）

○萩・明倫学舎5周年事業

- ・5周年記念プロモーション広告の実施
- ・萩・明倫学舎イルミネーション

○新橋～横浜間鉄道開業150年記念事業

- ・萩駅展示館の特設展示
- ・旅行会社等とのプレミアムツアーの実施

○藤田伝三郎没後110年香雪園整備事業

- ・香雪園セレモニー

日時：令和4年10月1日（土）

○山県有朋没後110年

- ・説明看板等の変更

(16) 団体旅行商品造成支援事業

目 的：市内での宿泊並びに萩・明倫学舎（2号館）見学を伴う団体観光客の誘客を行うことで、滞在時間の延長による観光消費額の増加を図った。

内 容：助成要件を満たした団体旅行商品を造成する旅行事業者に対して、予算の範囲内で助成。

実施時期：令和4年4月～12月

要 件・市内宿泊施設に1泊以上宿泊すること

- ・バス1台あたり15名以上であること

- ・萩・明倫学舎2号館に入館すること

- ・お土産購入目的又は昼食をとる目的で市内商業施設に立ち寄ること

- ・4～12月までとし、休前日、GWやお盆期間等の大型連休は対象外とする

助 成 額・3万円／台

- ・本年度実績は、11件

(17) 萩観光キャンペーン推進事業

令和4年萩観光キャンペーン「GOTO萩」を実施。

◆プロモーション事業

実施時期：令和4年1月～12月

内 容：①萩市観光協会HP内に、観光キャンペーン特設HP開設、ポスターやのぼり旗等によるプロモーション

- ②ポスター ③ノベリティの配布 ④のぼり旗



- ①特設ホームページ ②ポスター ③キャンペーンロゴマーク ④幟旗

(18) 萩市安心安全観光地づくり事業

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込む観光需要の回復を図るため、市内宿泊施設において、1人1泊5,000円以上の宿泊をされた方に、安心安全に取り組む市内観光施設・飲食店・お土産物店等で利用できる2,000円相当分のクーポン券を無料配布する事業を実施した。

【期 間】令和4年4月～令和5年3月

【内 容】クーポン券の印刷やプロモーション業務を実施